

国際理解を深め、進路について考える良い機会になりました。

1年「ようこそJICA海外協力隊」1月15日(土)

第四中学校では、学校経営方針の具現化のために、外部人材を積極的に活用しています。今回は、JICA(国際協力機構)の行っている国際協力出前講座を活用し、「ようこそJICA海外協力隊」を実施しました。1月14日(土)の土曜授業公開日、1年生対象の特別授業として、海外協力隊経験者を講師にお招きしお話を伺いました。実施にあたっては、生徒には事前にアンケートを取り、受講を希望する講座を選んでもらいました。



講師	派遣国名	支援分野	テーマ
石井直光さん	モロッコ	コンピュータ技師	海外ボランティア経験とモロッコについて
金平直己さん	タンザニア	理数科教師	タンザニアってどんな国？
中西陽典さん	アルゼンチン	経営管理	国際協力とSDGs

各講座では、各講師の方が派遣されたそれぞれの国について、

- ・自然環境、人々の日常の暮らし、日本との違い
- ・協力隊員として支援を行ってきた職務や活動内容

等について、写真や動画等を使って説明していただきました。特別な技術や専門的な知識を活かし、派遣国の国づくり・人づくりの支援・協力について、実際に派遣された講師の方から直接うかがうことで、国際社会についての理解を深めるとともに、人としての生き方・働き方について考える、貴重な機会となりました。講師の皆様、ありがとうございました。

